

京都ぶんぐ フェスタ

役員改選は全員留任

きょう ぶんぐ 総会

フェスタは物販に注力



ぶんぐフェスタ説明会も兼ねた総会

京都文紙事務用品組合(島嘉秀理事長)は、6月14日午後6時から京都市下京区のかからすま京都ホテルで通常総会及びぶんぐフェスタ説明会を開催した。

開催時期は11月9日午前10時から午後4時30分まで(開会セレモニーは午前9時30分から)入場料・無料(招待客のみ記念品贈呈。8月下旬より招待状配布) 動員予定・3千人 出展社予定・30社 参加店・組合店30店

当日の企画としては、①各メーカー新製品・おすすめ商品の紹介(展示ブース) ②「ぶんぐガチンコ対決」

出展メーカーのおすすめ商品PRトーク(文房具・ソムリエの石津大氏) ④招待客への記念品配布 ⑤「京買え」特選ぶんぐ販売コーナー ⑥組合店による販売

この後、懇親会を開催し、開催に先立ち島理事長が「ぶんぐフェスタが復活して10回近くの開催となるが、折角多くの来場者を得ている中で、お客様より力チンコ対決で商品を試して気に入っているのに、この

場で買えないのかという声を聞き、非常に残念だと思っていたが、今回はその念願が叶い、物販に力を入れていきたいと思う。また、大阪、京都、播磨、熊本、最近では名古屋の各文協と繋がり、意見交換会なども行っており、ぶんぐフェスタをより良いものにしていきたい」と挨拶。

この後、懇親会を開催し、開催に先立ち島理事長が「ぶんぐフェスタが復活して10回近くの開催となるが、折角多くの来場者を得ている中で、お客様より力チンコ対決で商品を試して気に入っているのに、この

総会は、小野打信理事長の司会で進め、会員総数30人中本人21人、委任状8人の合計29人と賛助会員28人中本人21人、委任状7人の合計28人、及びオブザーバー8人、非会員8人の出席状況報告したあと、島理事長が多数の出席と日頃の協力を感謝し、「今日は総会もあるが、ぶんぐフェスタ説明会と懇親会をメインに開催した」と挨拶し、同理事長が議長に就いて審議に移った。

第2号議案の任期満了に伴う役員改選では、竹田監事より全員留任の提案があり承認した。

第3号議案の令和6年度事業計画案は、議長より9月に納涼会・ぶんぐフェスタ決起大会、11月9日にぶんぐフェスタ、12月に組合員親睦会、1月下旬から2月初旬に賀詞交歓会の計画を発表、それに伴う予算案を増尾会計理事が発表して承認した。

引き続き、京都ぶんぐフェスタ2024の説明会を行った。

開催概要を村上龍実行委員長が「京都ぶんぐフェスタも今年で9回目を迎えるが、昨年に隔年開催を決め、今年11月9日に開催する。今回はお客様からの要望が強かった当日販売コーナーの設営をアケボノクラウンの協力で新たな試みとして企画している。その他、組

対決では、油性ボールペン、筆ペン、はさみ、ホットキス、暗記ペンなど、各部門のエントリーが3候補以上あればガチンコ対決を実施する」とした。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

小林事務機、ミスホ、最優秀賞の第一文眞堂を表彰し、藤崎社長からトロフィーが贈られた。

年間販売部門 伊東屋が最優秀賞に

パイロットプレミアムメンバーズ全国贈賞式

【ビューロー発】株式会社パイロットコーポレーション(藤崎文男社長、東京都)は、6月4日午後4時から、東京・日本橋船越町のロイヤルパークホテルで「パイロットプレミアムメンバーズ全国贈賞式」を開催、年間販売部門の最優秀賞には東京・銀座の伊東屋が輝いた。



挨拶する島理事長

伊東屋は、令和5年度事業報告は議長、同決算報告は増尾也会計理事、監査報告を竹田監事がそれぞれ報告して承認。

引き続き、京都ぶんぐフェスタ2024の説明会を行った。

開催概要を村上龍実行委員長が「京都ぶんぐフェスタも今年で9回目を迎えるが、昨年に隔年開催を決め、今年11月9日に開催する。今回はお客様からの要望が強かった当日販売コーナーの設営をアケボノクラウンの協力で新たな試みとして企画している。その他、組

対決では、油性ボールペン、筆ペン、はさみ、ホットキス、暗記ペンなど、各部門のエントリーが3候補以上あればガチンコ対決を実施する」とした。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

小林事務機、ミスホ、最優秀賞の第一文眞堂を表彰し、藤崎社長からトロフィーが贈られた。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

小林事務機、ミスホ、最優秀賞の第一文眞堂を表彰し、藤崎社長からトロフィーが贈られた。

年間販売部門 伊東屋が最優秀賞に

パイロットプレミアムメンバーズ全国贈賞式

【ビューロー発】株式会社パイロットコーポレーション(藤崎文男社長、東京都)は、6月4日午後4時から、東京・日本橋船越町のロイヤルパークホテルで「パイロットプレミアムメンバーズ全国贈賞式」を開催、年間販売部門の最優秀賞には東京・銀座の伊東屋が輝いた。

対決では、油性ボールペン、筆ペン、はさみ、ホットキス、暗記ペンなど、各部門のエントリーが3候補以上あればガチンコ対決を実施する」とした。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

小林事務機、ミスホ、最優秀賞の第一文眞堂を表彰し、藤崎社長からトロフィーが贈られた。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。



藤崎社長より伊東屋・伊藤社長を表彰

対決では、油性ボールペン、筆ペン、はさみ、ホットキス、暗記ペンなど、各部門のエントリーが3候補以上あればガチンコ対決を実施する」とした。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

小林事務機、ミスホ、最優秀賞の第一文眞堂を表彰し、藤崎社長からトロフィーが贈られた。

また、業績について「2023年連結決算は、売上高が前年比5.1%増の185億円、営業利益が10.6%減の190億円、経常利益が7.9%減の208億円となった。国内は堅調に推移し、海外は新興国の伸長や円安などにより過去最高の売上を達成した。利益は労務費などの増加によって減益となった。2024年は、売上高1210億円、営業利益200億円、経常利益210億円を見込んでいる。第1四半期は、売上高が5.1%増の287億円、営業利益が39.1%減の29億円、経常利益が21.7%減の41億円と、増収減益となった。さて、能登半島地震の支援として、プレミアムメンバー限定のクーポンフォージャパンを発売、万年筆とボールペンで3000本の注文をいただき、150万円を赤字に寄付、みなさんの協力で御礼申し上げます。これから昨年1年間に顕著な実績を上げたメンバーを贈賞する」と、結んだ。

ECOLE エコール流通グループ

株式会社 仙台山三	株式会社 京滋BS
株式会社 奥羽エコール	株式会社 新東光通商
株式会社 東京エコール	株式会社 神戸エコール
株式会社 日東商会	株式会社 岡山エコール
株式会社 ETS	株式会社 エスシー
株式会社 名古屋エコール	株式会社 エコールOAシステム
エコール流通グループ株式会社	株式会社 日本クリノス

色紙短冊処

色紙 和紙千代紙 額縁 書道用紙 書画料紙 各産和紙全般 及加工品

(株) 誠華堂

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-7-2 電話大阪(6261)7158番(代)・(6262)0800番